

社会資本総合整備計画 事前評価調書

計画の概要	計画の名称	地域の生活環境の向上による「住みよさが実感できるまちづくり」		
	交付対象	立山町		
	計画期間	平成26～30年度（5年間）		
	計画の目標	地域の安全性向上や交流促進等につながる道路整備とともに、これらと相乗効果が期待できる生活環境整備等を実施することにより、「住みよさが実感できるまち」を形成する。		
	定量的指標（目標値）	・交通事故発生件数を、平成26年度から平成30年度までに約3%減少する。		
	対象事業	道路事業		
評価	項 目	評 価 細 目	評価	説 明 欄
	目標の妥当性	1 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○	従前の特定計画の目標が継承されている。 立山町総合計画のの施策に整合している。
		2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の活性化や安全性の確保のための道路網の整備の目標と一致している。
	計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に合わせた定量的指標となっている。
		2 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	統計データを基にした指標であり、分かりやすさに配慮した指標となっている。
		3 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けており、整合性を確保している。
		4 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	統計データを基にした指標であり、中間・事後評価を実施できる。
		5 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けており、事業効果が得られる計画となっている。
	計画の実現可能性	1 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	関係機関等との協議体制が整っており、円滑に事業を実施できる環境が整っている。
		2 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からの要望が強い事業も多く含まれており、地元との合意又は理解を得られている。
	評価結果	評価Ⅰ 事業を実施 評価Ⅱ 計画の見直し		【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、1項目でも×が付いているもの

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成29年03月16日

計画の名称	地域の生活環境の向上による「住みやすさが実感できるまちづくり」													
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）												重点配分対象の該当	
交付対象	立山町													
計画の目標	地域の安全性向上や交流促進等につながる道路整備とともに、これらと相乗効果が期待できる生活環境整備等を実施することにより、「住みよさが実感できるまち」を形成する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,147	A	1,143	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.34	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	・交通事故発生件数を、平成26年度から平成30年度までに約3%減少する。 各年の立山町の交通事故発生件数から減少率を算出する。 （交通事故発生件数減少率）＝（H26交通事故発生件数－評価時点の交通事故発生件数）／（H26交通事故発生件数）	0%	1%	3%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む		地域再生計画を含む	

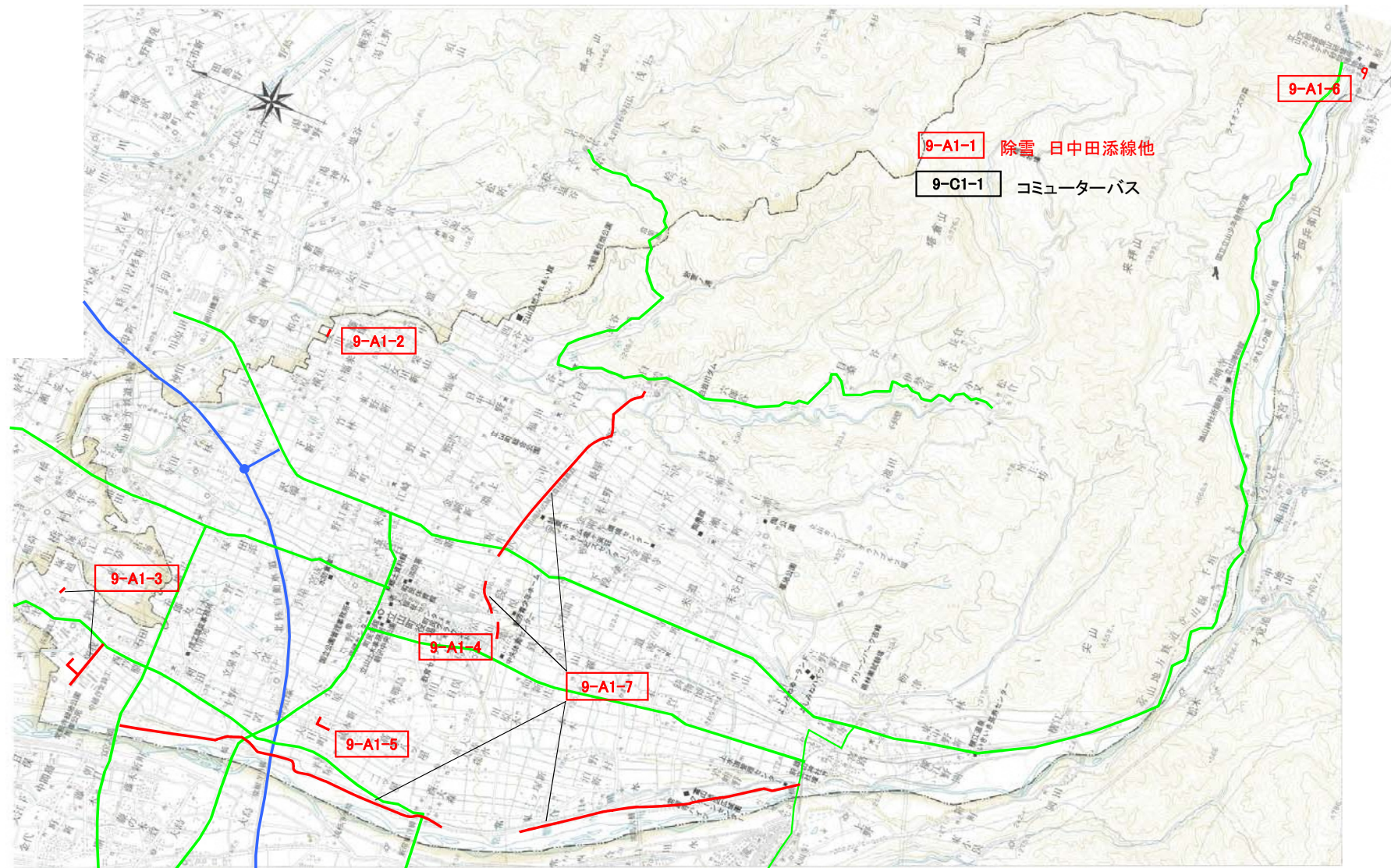
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	除雪	（１）日中田添線外	除雪 124.7km	立山町	■	■	■	■	■	141		－
	A01-002	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	交安	（他）女川新2号線 女川 新	現道拡幅 0.1km	立山町	■					14		－
	A01-003	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）曾我2号線外 鈴木 ・利田	道路新設 0.5km	立山町	■	■	■	■		200		－
	A01-004	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	雪寒	（他）坂井沢大清水線外 榎外	消雪更新 1式	立山町		■	■	■	■	143		－
	A01-005	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）大石原蔵本新線外 大日町外	現道拡幅 3.7km	立山町		■	■	■	■	46		－
A01-006	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）千寿ヶ原ロータリ 一線外 千寿ヶ原外	現道拡幅 0.5km	立山町			■	■	■	91		－	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-007	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）利田日置線外 利 田外	現道拡幅 13.4km	立山町					■	■	508		—
												小計						1,143		
											合計							1,143		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	C01-001	道路	一般	立山町	直接	立山町	－	－	通勤ターバス	1台	立山町		■				4	－	
		近隣町と接続する女川新2号線道路改良事業と一体的に実施することにより、公共交通の利用を促進し、住みやすい道路網機能の向上を図る。																	
											小計						4		
											合計						4		

(参考図面)

計画の名称	9 地域の生活環境の向上による「住みよさが実感できるまちづくり」	交付団体	立山町
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）		



— 9-A1 地方道路整備

9-C1 効果促進事業

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月01日

計画の名称	地域の生活環境の向上による「住みやすさが実感できるまちづくり」														
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	立山町														
計画の目標	地域の安全性向上や交流促進等につながる道路整備とともに、これらと相乗効果が期待できる生活環境整備等を実施することにより、「住みよさが実感できるまち」を形成する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		241	A	237	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		1.65	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	・交通事故発生件数を、平成26年度から平成30年度までに約3%減少する。 各年の立山町の交通事故発生件数から減少率を算出する。 （交通事故発生件数減少率）＝（H26交通事故発生件数－評価時点の交通事故発生件数）／（H26交通事故発生件数）	0%	1%	3%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	除雪	（１）日中田添線外	除雪 124.7km	立山町	■	■	■	■	■	100		－
	A01-002	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	交安	（他）女川新2号線 女川 新	現道拡幅 0.1km	立山町	■					3		－
	A01-003	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）曾我2号線外 鈴木 ・利田	道路新設 0.5km	立山町	■	■	■			59		－
	A01-004	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	雪寒	（他）坂井沢大清水線外 榎外	消雪更新 1式	立山町		■	■	■	■	32		－
	A01-005	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）大石原蔵本新線外 大日町外	現道拡幅 3.7km	立山町		■	■	■	■	14		－
	A01-006	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）千寿ヶ原ロータリ 一線外 千寿ヶ原外	現道拡幅 0.5km	立山町			■	■	■	9		－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-007	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）利田日置線外 利 田外	現道拡幅 13.4km	立山町					■	■	20		—
											小計							237		
											合計							237		

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
													H26	H27	H28	H29	H30				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																			
道路事業	C01-001	道路	一般	立山町	直接	立山町	—	—	コミュニーターバス	1台	立山町		■				4		—		
		近隣町と接続する女川新2号線道路改良事業と一体的に実施することにより、公共交通の利用を促進し、住みやすい道路網機能の向上を図る。																			
												小計						4			
											合計							4			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
立山町建設課	令和2年4月
	公表の方法
	立山町ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	幹線町道である1・2級町道を軸とした道路改良事業に取り組むことで、円滑な通行と安全性、利便性の向上、広域連携強化等が図られ、計画の目標である「住みよさが実感できるまち」の形成に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	3%	道路改良によって安全性が向上した。
	最 終 実績値	17%	